

芝浦工業大学 交換留学プログラム 参加後アンケート

海外派遣プログラムに参加したみなさまに、海外での経験を今後の学生に共有していただくため下記アンケートの記載をお願いしています。
記載いただいた内容は、芝浦工業大学のWebサイトやパンフレットに掲載いただくことがありますので、その前提でご記入をお願いします。
「留学するかどうか、もしくは留学先をどこにするか等、判断を迷っている後輩向け」という視点で記入をお願いいたします。

留学者情報		
• 学部	理工学研究科	
• 学科(コース等)	建築学専攻	
• 学年(渡航開始時)	修士2年	
• ウェブ等への体験談掲載への同意	☐ 氏名も掲載してよい ☒ 学部・学科まで掲載してよい ☐ 完全匿名での掲載を希望	

留学先情報		
• 渡航型/オンライン型	☒ 渡航型 ☐ オンライン型	
• プログラムタイプ	☐ 授業履修型 ☒ 研究室配属型	
• 国・地域名	スペイン	
• 都市名	バルセロナ	
• 留学先大学名	Lamon Llull	
• 留学期間	☐ 3ヶ月未満 ☐ 3ヶ月～半年（1セメスター程度） ☒ 半年～1年（2セメスター程度）	
• プログラム期間	プログラム開始時期 (2021年9月上旬等)	プログラム終了時期 (2021年9月上旬等)
• 留学時期 (主に留学をしていた時期にチェックをお願いします)	☐ 1年前期 ☐ 修士1年前期 ☐ 1年後期 ☐ 修士1年後期 ☐ 2年前期 ☒ 修士2年前期 ☐ 2年後期 ☒ 修士2年後期 ☐ 3年前期 ☐ 博士以上 ☐ 3年後期 ☐ 4年前期 ☐ 4年後期	
• 上記協定校を志願した理由を教えてください。	教授がスペインとゆかりのある先生で、研究室のバルセロナ研修に参加したことがきっかけです。バルセロナ研修で、Ramon Llull大学とワークショップを行う中で、海外の生徒のレベルの高さとプロジェクトの内容に興味を持ち、留学を決めました。さらにスペイン人という国民性や食のおいしさなどが死亡した理由です。	
• (研究室配属型のみご回答ください) 受入大学の指導教員をどのように探したか教えてください。(SIT指導教員の紹介等)	SIT指導教員の紹介	

留学中の学籍について	
• 休学の有無	☒ 休学をした ☐ 休学しなかった
• 休学せずに渡航した方は、休学せずに渡航できた理由を記載ください。(留学が必須の学科だった、必修科目が渡航時期になく単位も十分に取れ終えており、かつ指導教員の許可も得られ、就活前に帰国することができたため、等)	

留学先での学習・研究状況			
留学先での学習・研究状況につき、概要を記載してください。	1年間を通して、各ターム二つずつ授業をとりました。最初のタームでは、基本的に個人がメインでプロジェクトを進めていましたが、二つ目のタームでは、グループワークがメインの授業を取ったので、二つの授業スタイルを経験できました。 全部の授業は基本的に英語の授業をとりましたが、スペイン人も半分以上いるので、スペイン人のエスキスがスペイン語なので、そこが聞けないのが難点です。		
授業を履修した場合、具体的な科目の情報教えてください。（たくさん履修した場合は適宜追加して記載してください。また科目概要など、欄に収まらない場合は、適宜行の幅を大きくして記載してください。）	科目名①	International unit	単位数 （現地単位数） 7.5
	科目概要	スペイン国外に設計敷地を用意し、その土地における土着性のある要素を抽出し、設計に取り入れる。最初にスクールトリップで敷地を実際に見学しに行き、実際にその土地の生活を体感し、文化を学びます。そこから、抽出した要素からprototypeを設計し、それを実際の敷地に当てはめていき、ローカルに向けたプロジェクトを行います。	
	科目名②	Sustainability unit	単位数 （現地単位数） 6
	科目概要	バルセロナでは建築を環境を整える機械のように捉える考え方があります。その考えに従って、空気循環や彩光、人々の動線を合理的に考えます。日本でも同じように考えますが、バルセロナでは一つの材料から効率的に部材が取れる設計にしたり、無駄をとにかく省くことで、シンプルで合理的な建築を目指します。	
	科目名③	Barcelona unit	単位数 （現地単位数） 7.5
	科目概要	バルセロナのスーパーブロックの未来を考える授業です。現在のスーパーブロックには将来使われないような空間が多数存在しています。駐車場、高さの異なるビル、商業空間、パティオなどのような空間を有効活用することで、現在高騰してる家賃や人口増加に対応することを目的とします。	
	科目名④	Matter unit	単位数 （現地単位数） 6
	科目概要	究極のランドスケープ授業です。全15回ほどある授業のうち10回程をリサーチに使います。現在の建築業界では技術の発達によって離れたところからでも、建築を作ることができます。これはつまり、その土地や自然環境を知らずに設計が行われてしまいます。実際に、部材として使われている建築資材は一体どこから来るのか、資材を産むことで自然環境にどのような影響を及ぼすのかは知られていません。そういった建築以前の状況を勉強し、設計に活かしていく授業になっています。	
	科目名⑤		単位数 （現地単位数）
	科目概要		
	科目名⑥		単位数 （現地単位数）
	科目概要		

留学先での学習・研究以外の交流活動	
交友関係、部活、サークル、日常生活などで特筆して後輩に伝えたいことを記載してください。	バルセロナの人々はとても陽気でオープンな人たちばかりです。差別する人はいないし、優しいです。ですが、飲みに行く友達が欲しいとなると、待ってるだけではうまくいきません。こちらから積極的に動くことが一番大事です。英語がうまく話せなくても、やる気と勢いがあれば問題ないです。ラテンの人たちは喋らないことの方が、不思議に思われます。みんなこちらの話を理解しようとしてくれるし、こっちが理解していなかったら理解するまで説明してくれます。間違った英語が恥ずかしいと思うのはおそらく日本人だけなのではないかと思われました。とにかく積極的に話して、チャレンジしてください。

自由記述欄	
留学で感じたこと等、自由に記載してください。 （当初の留学計画を達成していたか、新たな発見があったか、どのような苦労があったか、留学前に準備しておけばよかったと振り返って感じることはあるか、後輩へのアドバイス、等なんでも結構です。）	留学をする前は、正直日本が好きではありませんでした。日本人はシャイな人が多いし、世間の常識を過信しすぎて、ちょっとでも世間から外れたことをすれば、非難の対象となる。つまらないと感じていました。そして海外に行ってみて、まず自由を感じました。基本的に他人がないをしていようが気にしません。路上でライブをしようが、電車で犬が乗ろうが、電車内で電話しようが、街中でスケボーに乗ろうが、みんなやりたいことを自由にやっていると感じました。しかし、海外の人と初めてシェアハウスしたり、授業を受けたり、異なる文化に触れていると、日本人だったら、もっと真面目に、綺麗に仕事や生活をしたりするんだらうなと思うと、今まで、嫌いだった他人を気にしすぎる日本人と言う点は、気にしすぎるからこそ、よかったんだと感じました。国民性や生活、文化が異なるからこそ、海外から見ると魅力的に見えるし、日本は素晴らしいと言ってくれるのだと気づきました。それから、日本も良い国なんだと思えるようになりました。これは海外に行かなければ一生わからなかった気づきであると思います。日本人の他人を重んじ、リスペクトをするという文化は今ではとても大好きになりました。

留学手続き時に苦労した点	
・ 協定校への出願時に苦労した点や、後輩へのアドバイスがあれば記載ください。（提出すべき書類、準備が大変だった書類など）	motivation letterという書類は全て、英語で書かなければいけないので、英語に慣れていない人にはかなりハードかもしれないです。
・ ビザ申請など、渡航準備時に苦労した点や後輩へのアドバイスがあれば記載ください。（提出すべき書類、準備が大変だった書類など） （渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）	とにかく書類集めが大変でした。一年留学することを証明する書類を留学先の大学に用意してもらうのですが、その年度が間違っていてビザ申請がなかなか進みませんでした。さらにスペインはの大学は特に返信が遅いので大変でした。また、スペイン大使館も仕事が遅いので、余裕を持って動いたほうが良いです。
・ その他、準備にあたり、後輩にアドバイスがあれば自由に記載してください。	とにかく余裕を持つことが大事です。スペインの場合は、スペイン人はあまり仕事をしない傾向にあるので、日本人の感覚では物事が進みません。早め早めの準備を心がけてください。

滞在先の宿泊施設などの情報 （渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）	
・ 宿泊先のタイプを教えてください。（協定校の寮、一般のアパート、ホームステイ等）	シェアハウス(学生のみ)
・ 上記宿泊先はどうやって手配しましたか？（出願時に協定校に依頼することができた、協定校から紹介してもらった、自分で探した、等）	自分で探しました。(idealistaというアプリ)
・ 現地空港到着後、どうやって上記宿泊先に向かいましたか？ 交通手段や所要時間を教えてください。	タクシー
・ 上記宿泊先から日々協定校へはどうやって通学していましたか？交通手段や所要時間を教えてください。	徒歩
・ 上記宿泊先の様子を教えてください。広さ、住み心地等。	一部屋は値段によって間取りが変わりますが、僕の部屋は12mの広い部屋でした。ベッドとデスク、椅子、クローゼットは予め用意されており、それ以外のものを自分で用意しました。六人でシェアハウスしていたので、バスルーム、トイレは二つありました。キッチン、ダイニングは広く十分に料理できました。

留学中の費用や奨学金等（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

概算で結構ですので、参考までに記入してください。

初期費用

内訳	金額(円換算概算)	概要
協定校へ支払った費用 (授業料、初期登録費用等あれば)	0円	
往復航空券代(往復)	¥221,000	往路91,000 復路130,000
海外旅行保険・危機管理費用 (全期間分)	¥175,000	
その他費用(ビザ申請、パスポート取得費等、英語試験受験料等)	¥15,000	ビザ取得
計	¥411,000	

1ヶ月あたり費用

内訳	月額金額	概要
宿泊費/月	¥110,000	ユーロ円の変動によって多少前後します。
食費/月	¥50,000	
その他/月	¥40,000	友達と遊んだり、雑貨を買ったりなど
計	¥200,000	

奨学金情報

奨学金名	月額金額	概要
芝浦工業大学海外留学奨学金	¥120,000	
計	¥120,000	

写真共有のお願い（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

留学中の様子が分かる写真を4枚ほど共有ください。またそれぞれの写真に説明分を加えて下さい。
写真はそのまま掲載しますので、掲載してもよい写真を貼り付けてください。

大学のシンボルとなる建物の写真等をお願いします



説明文

大学正門前

宿泊先の様子が分かる写真等をお願いします



説明文

自室の様子

その他、任意の写真



説明文

大学内の工具などが揃っている大きな作業エリア

その他、任意の写真



説明文

バルセロナの海(2月)

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。